

都市再生整備計画 事後評価シート  
多摩センター駅周辺地区

令和〇年〇月

東京都多摩市

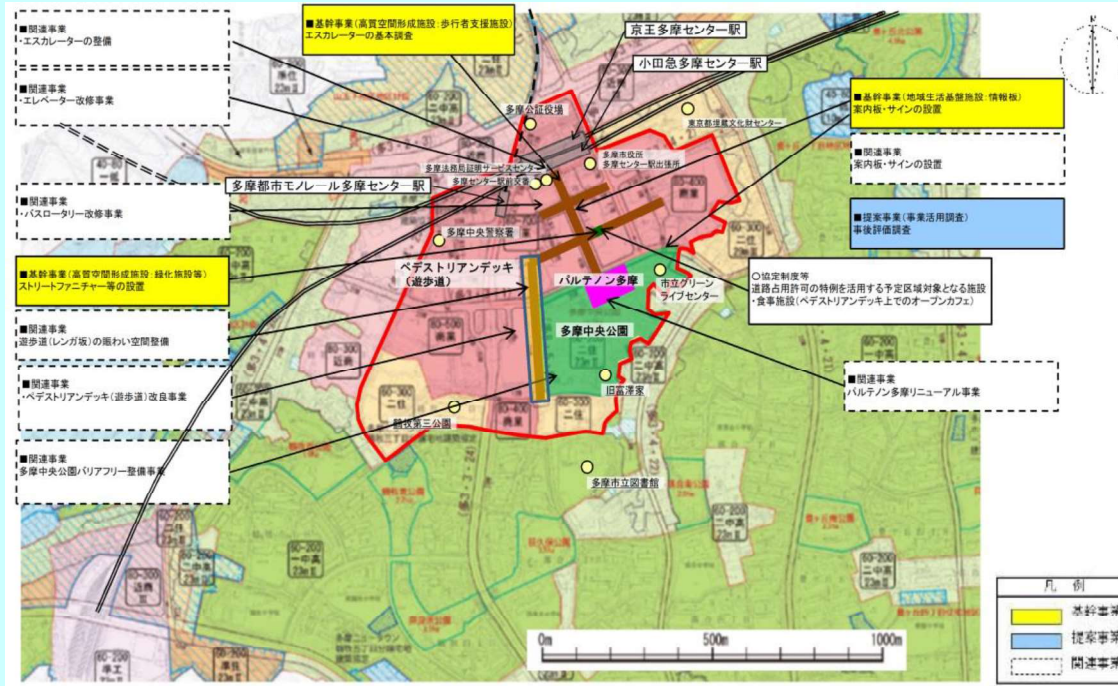
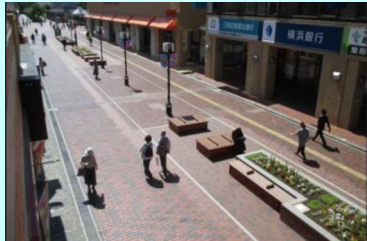
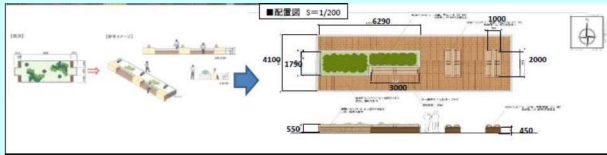
様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	東京都		市町村名	多摩市		地区名	多摩センター駅周辺地区			面積	63ha	
交付期間	平成29年度～令和3年度		事後評価実施時期	令和3年度		交付対象事業費	51.6	国費率	0.4			
1) 事業の実施状況	事業名											
	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	地域生活基盤施設(情報板) 案内板・サイン 高質空間形成施設(緑化施設等) ストリートファニチャー 高質空間形成施設(歩行支援施設) エスカレーター									
		提案事業	事業活用調査 事後評価調査									
			事業名	削除/追加の理由				削除/追加による目標、指標、数値目標への影響				
	当初計画から削除した事業	基幹事業	なし									
		提案事業	なし									
	新たに追加した事業	基幹事業	なし									
提案事業		なし										
交付期間の変更	当初	平成29年度～令和3年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響								
2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
	指標1	多摩センター駅の乗降客数	人/日	173,131	H27	179,650	R3	モニタリング	109,828	△	あり なし	令和4年度中
	指標2	来訪者アンケート調査	%	12.2	H28	24.4	R3		43.2	○	あり なし	—
	指標3	オープンカフェ事業日数	日	13	H27	60	R3	245	308	○	あり なし	令和4年度中
	指標4										あり なし	
	指標5										あり なし	
	指標6										あり なし	
3) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値		数値		目標達成度※1	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
	その他の数値指標1											
	その他の数値指標2											
	その他の数値指標3											
4) 定性的な効果発現状況	*多言語化対応した案内板・サインの設置により、目的地を把握しやすくなった。 *アダプト団体と意見交換することで、ストリートファニチャーの整備に住民の意向が反映され、地域住民に親しみのある滞留空間が創出した。											
5) 実施過程の評価			実施内容				実施状況				今後の対応方針等	
	モニタリング		オープンカフェ事業日数把握によるモニタリング				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				●	今後もオープンカフェ事業日数の計測を継続的に実施していく。
	住民参加プロセス		アダプト団体との意見交換				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				●	今後も市民の意見を聞いて、まちづくりを行っていく。
	持続的なまちづくり体制の構築		なし				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった					

## 様式2-2 地区の概要

多摩センター駅周辺地区(東京都多摩市) 都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値
<b>大目標</b> コンパクトな都市構造への再編を目指す多摩ニュータウンの広域拠点・駅拠点にふさわしい魅力と賑わいあふれる街づくり  目標1:多摩センター地区らしい賑わいあふれる空間づくりによる都市機能の誘導 目標2:住民や来訪者に”やさしい”街の推進(おもてなし、ユニバーサルデザイン) 目標3:まちづくりへの住民、企業等の主体的な参加の推進	多摩センター駅の乗降客数	単位:人/日 173,131人/日 H27	179,650人/日 R3	109,828人/日 R3
	来訪者アンケート調査	単位:% 12.2% H28	24.4% R3	43.2% R3
	オープンカフェ事業日数	単位:日 13日/年 H27	60日/年 R3	308日/年 R3



まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>ハローキティストリートは、ストリートファニチャー等(植栽帯一体化ベンチ)の整備により、滞留空間を創出し、賑わい環境が向上した。</li> <li>オープンカフェの実施により、賑わいが創出され、駅拠点としての魅力が向上した。</li> <li>ストリートファニチャー等の整備による滞留空間の創出や、オープンカフェの実施により、商業空間の賑わいを創出している。</li> <li>多言語化対応している案内板・サインが設置されたことにより、外国人観光客が滞留しやすい環境が図られた。</li> </ul>
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> <li>多摩センター駅のメインストリートである「パルテン大通り」にストリートファニチャー(ベンチ等休憩施設)設置による滞留空間の創出や、沿道施設の1階部分のリノベーション等の促進を行い、居心地が良く歩きたくなる、回遊性のあるまちなみ形成を図る。</li> <li>更なる賑わい環境の創出を図るため、パルテン多摩、多摩中央公園、中央図書館等、駅周辺施設のリニューアル整備を推進し、商業施設との相乗効果を発揮し、人の流れを生み出す。</li> <li>多摩センター駅周辺におけるペDESTリアンデッキ(遊歩道)やバスロータリーの改修検討に併せ、歩行者支援施設を整備するなど、誰もが移動しやすい環境の形成を図る。また、駅周辺の施設へのアクセスの際に雨などに濡れず、快適に移動ができるよう、屋根等の整備の必要性を検討するなど移動環境の充実を図る。</li> </ul>